ALINCO

特定小電力型ハンディトランシーバー（郵政省技術基準適合品）

DJ-P7
取扱説明書

XJ-17 共通

ALINCO トランシーバー DJ-P7 をお買上げいただきましてありがとうございます。
本機の機能を充分に発揮させて効果的にご使用いただくためこの取扱説明書をご使用前に最後までお読み下さい。また、この取扱説明書は必ず保存下さい。ご使用中の不明な点や不具合が生じた時、お役に立ちます。

本機は特定小電力無線局として認定を受けた無線機ですので免許・資格は一切不要。手にしたその日からどなたにでもお使いいただけます。

アルインコ電子株式会社

本機の特長

○大型ヘリカルアンテナの採用でクラス最大級の飛距離
○チャンネル数は 9 チャンネル
○軽量で超コンパクト
○簡単ラクラク操作
○省エネ設計で電池が長持ち
○弱い電波も受信 OK、モニター機能付き
○通話制限 30 秒／3 分の選択可能
○多少の雨や雪でも大丈夫、日常生活防水仕様

付属品

開梱しましたら付属品の確認をしてください。

①ベルトクリップ
②ハンドストラップ
③取扱説明書
④保証書
⑤愛用者カード

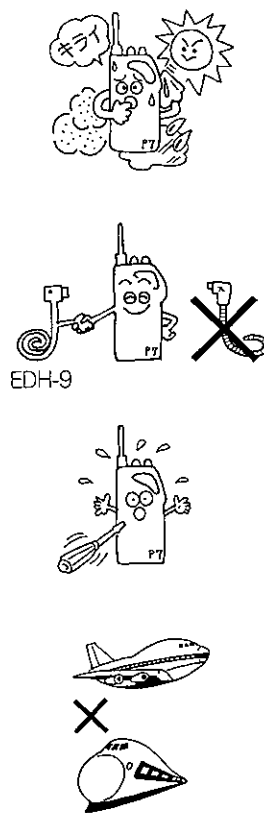
ご使用前のご注意

• 高温、多湿、直射日光の当たるところ、ほこりの多い場所は避けてお使い下さい。

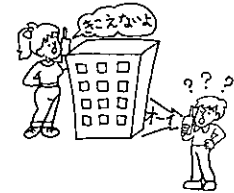
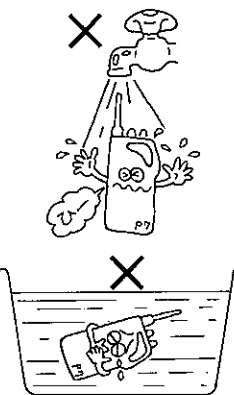
• 外部電源は必ず専用のシガープラグ EDH-9 をお使いください。

• 改造、変更は禁止されています。
分解したり、内部を開けることは絶対にしないで下さい。
内部の点検修理はお買上げの販売店か当社サービス窓口にお申しつけ下さい。

• 本機は郵政省技術基準適合品ですが運用場所によりましては思わぬ電波障害を引き起こすことがあります。次のような場所では運用しないでください。
航空機内、空港敷地内、新幹線車両内など

• 本機は日本国内でのみ使用して下さい。

○通話のできる距離は周囲の状況によって異なります。

海　上	3 km
ゲレンデなど見通しのよいところ	2 km
郊　外	1〜2 km
市街地	100〜200 m

が大体のめやすです。

○本機に採用されている周波数は直進指向性が高いため、コンクリートのビルや橋脚、又は山や丘陵等の地形によって通話できる距離が短くなります。

○本機は JIS 保護等級 4 防沫仕様になっておりますので少々の雨や水しぶき、雪の中でも正常に機能しますが、防水設計ではありませんので左のようなご使用はお避け下さい。
なお、水、雪等が本体に付いた時は、乾いた布等で手早くふきとって下さい。

また、外部端子の防水キャップをはずしますと、防沫機能がそこなわれますのでご注意下さい。

定　格

○送受信周波数	：422.2 MHz〜422.3 MHz（12.5 kHz ステップで 9 チャンネル）
○電波型式	：F 3 E（FM）
○送信出力	：10 mW
○受信方式	：ダブルスーパーヘテロダイン
○受信感度	：−6 dBμ 以下（12 dB SINAD）
○音声出力	：70 mW 以上
○消費電流	：受信待ち受け時　約 18 mA（B.S 中） 送　信　時　約 60 mA 定格出力時（50 mW）　約 85 mA
○通信方式	：単信方式
○定格電圧	：4.5 V
○外部電源端子	：（EIAJ 規格）定格 5.5 V（max. 6.0 V）
○動作温度範囲	：−10℃〜+50℃
○中間周波数	：1st IF 21.7 MHz, 2nd IF 450 kHz
○寸　　法	：58（W）×99（H）×27（D）mm
○重　　量	：約 180 g（電池を含む）

アルインコ電子株式会社

本社・大阪支店：〒540 大阪市中央区城見2丁目1番61号（TWIN21 MIDタワー23階）☎06-946-8140（代表）
東　京　支　店：〒170 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号（サンシャイン60・22階）☎03-3983-9361（代表）
札　幌　営　業　所：〒060 札幌市中央区北一条西2丁目1番（札幌時計台ビル4階）☎011-231-7712（代表）
仙　台　営　業　所：〒980 仙台市青葉区一番町4丁目6番1号（仙台第一生命タワービル15階）☎022-221-8220（代表）
名古屋営業所：〒460 名古屋市中区栄2丁目1番1号（日土地名古屋ビル15階）☎052-212-0541（代表）
広　島　営　業　所：〒730 広島市中区橋本町10番10号（広島インテス5階）☎082-222-0234（代表）
福　岡　営　業　所：〒812 福岡市博多区博多駅南1丁目3番6号（第3博多偕成ビル10階）☎092-473-8034（代表）

修理のお問合せは
フリーダイヤル 東日本 0120-464-007　フリーダイヤル 西日本 0120-464-009
全国どこからでも無料でサービス窓口につながります。受付時間／10:00〜17:00（月〜金曜日　祝日を除く）

PS0163　F0892S-Ⓐ

電池の入れ方

①電池カバーを開けます。
ロックをはずすと電池カバーが開きます。

②電池を入れます。
ケース内の⊕、⊖の印どおりに新しい単三型乾電池を 3 本入れます。

③電池カバーを閉めます。
はじめにツメを合わせてカバーを閉め、ロックをかけます。

ベルトクリップの取りつけ方

ベルトクリップ取りつけ穴にネジを合わせ、コインなどで取りつけます。

各部の名称

前面部

❶送信スイッチ PTT
送信時に使用します。
送信する時は、このスイッチを押しながらマイクロホンに向かって話します。
このスイッチを離すと受信待ち受け状態になります。

❷モニタースイッチ MONI
受信中に相手の声がとぎれとぎれに聞こえる場合に使用します。
また、このスイッチを押しながら電源を入れることにより、30 秒／3 分の通話制限を選択できます。

❸送信／受信ランプ ON AIR/BUSY
送信中又は受信中を表します。
赤点灯：送信中
青点灯：受信中

❹30 秒／3 分ランプ
30 秒／3 分の通話制限の選択状況を表します。
赤点灯：3 分制限
⊗消灯：30 秒制限
また赤点滅は電池交換サインです。

❺スピーカー

❻マイクロホン

上面／背面部

❼電源／ボリュームつまみ VOL
電源の ON/OFF および音量調節をします。
↻ 方向に回すと電源が入り、音量が大きくなり、
↺ 方向にいっぱいに回すと電源が切れます。

❽チャンネルつまみ
1〜9 の交信チャンネルの選択に使います。

❾ハンドストラップ取付位置

❿スピーカー端子

⓫マイク端子

⓬外部電源端子

⓭ベルトクリップ取付穴

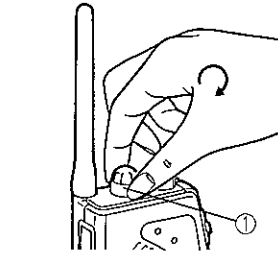
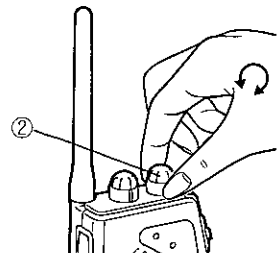
⓮電池ケース
•カバー

⓯アンテナ

別売のニッカドバッテリー EBP-25N を装着することもできます。

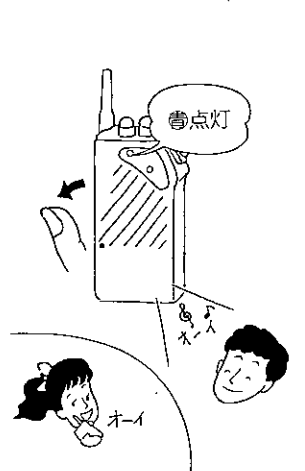
❿〜⓬は別売のスピーカーマイク等を接続する端子です。

交信のしかた

使用するチャンネルをあらかじめ交信する相手と決めておいてください。

①電源／ボリュームつまみを↻に回し、電源を入れ、音量を調節します。
MONIスイッチを押しながらつまみを回すと音量が調節しやすくなります。

②チャンネルを合わせます。
チャンネルは 1〜9 までありま す。チャンネルつまみを回して設定してください。

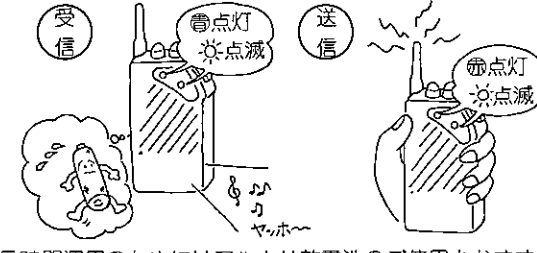
③チャンネルが使われていないことを確認してください。
信号を受信していると送信できません。

決めておいたチャンネルが混信などで使えない時は、相手と打ち合せた上で他のチャンネルへ切り換えてください。

④送信は…
- 話す時はPTTスイッチを押します。
ON AIR/BUSYランプが赤く点灯したらマイクに向かって話します。
- 送信時は本機を口から約 5 ㎝離して普通の声で話して下さい。
- PTTスイッチを押している間は送信状態となります。
- 30 秒／3 分制限にかかると、警告音の後送信は自動的に終了します。

⑤受信は…
- PTTスイッチから指を離し、相手の声をスピーカーから聞きます。
相手が話し、受信状態になるとON AIR/BUSYランプが青く点灯します。
- 電波が弱くて相手の声が途切れる場合は、MONIスイッチを押して下さい。聞きやすくなることがあります。

⑥使用しない時は…
必ず電源／ボリュームつまみを↺方向いっぱいに回し電源を切ってください。

電池交換合図

電池が消耗し、電池の交換時期になると、30 秒／3 分のランプが送信、もしくは受信時に点滅しますので電池を交換して下さい。

- 長時間運用のためにはアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
- オプションのニッカドバッテリー EBP-25N をご使用の場合は充電して下さい。
- 種類の違う電池や古いものと新しいものを混ぜて使用しないで下さい。
- 使用可能時間のめやす

ニッカドバッテリー	約 24 時間
マンガン	約 32 時間
アルカリ	約 64 時間

上記の時間は、30 秒送信 — 30 秒受信 — 4 分待受けを繰り返した場合のめやすです。特に冬期、気温の低い時には、電池寿命が極端に短くなりますので、早めの電池交換を心がけて下さい。

故障かなと思ったら…

次のような症状は故障ではありませんので修理に出す前にお確かめ下さい。

症　状	原　因	処　置
スピーカーから音が出ない 受信できない	相手とチャンネルが違っている。	チャンネルを合わせて下さい。
	相手との距離が離れすぎている。	“ご使用前の注意”の通話距離に従って交信して下さい。
	ボリュームつまみを左に回しすぎている。	ボリュームつまみを適当な位置に合わせて下さい。
	PTTスイッチを押して送信中。	PTTスイッチを離して下さい。
送信できない	信号を受信している。	信号がなくなるのを待って送信するか、チャンネルを変更してください。
	制限時間を越えている。	PTTスイッチを離し、2 秒待ってから、再度送信して下さい。
	PTTスイッチを押しながら電源を入れた。	PTTスイッチを押し直して下さい。
受信も送信もできない	電池の極性が逆	「電池の入れ方」に従って電池を正しく入れて下さい。
受信がとぎれる 雑音が入る	電池の消耗	乾電池をご使用の場合は新しい乾電池に交換して下さい。 ニッカドバッテリー EBP-25N をご使用の場合は充電してお使い下さい。

特定小電力トランシーバーの通話制限について

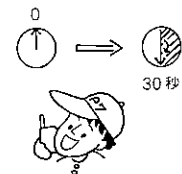
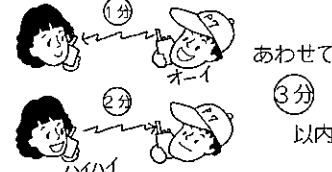
特定小電力トランシーバーは限られた周波数を有効に活用するために以下のような通話制限があります。

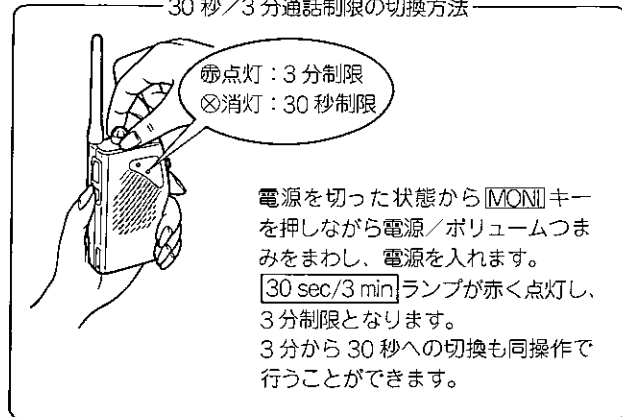
- 一定の強さの信号を受信している時はPTTスイッチを押しても送信できません。これは他の人の交信の邪魔をしないようにするためです。

受信中にPTTを押すとアラーム音が鳴り、送信できないことを知らせます。

- 一定の時間以上は連続で交信できません。
これはチャンネルの独占を防ぐためです。

本機では次の 2 つのうちの一方を選択できます。

1. 30 秒連続送信
一回の送信時間が 30 秒以内

2. 3 分通信
送信、受信を合わせて 1 回の通信時間が 3 分以内

1、2 のいずれも制限時間が経過すると自動的に送信は停止します。なお、1 の場合は送信停止 5 秒前、2 の場合は 10 秒前にアラーム音が鳴ります。
また、送信終了後は 2 秒たたないと次の送信はできません。
2 秒以内にPTTスイッチを押しても、アラーム音が鳴り、送信はできません。

30 秒／3 分通話制限の切換方法

電源を切った状態からMONIキーを押しながら電源／ボリュームつまみをまわし、電源を入れます。
30 sec/3 minランプが赤く点灯し、3 分制限となります。
3 分から 30 秒への切換も同操作で行うことができます。

豊富なオプション

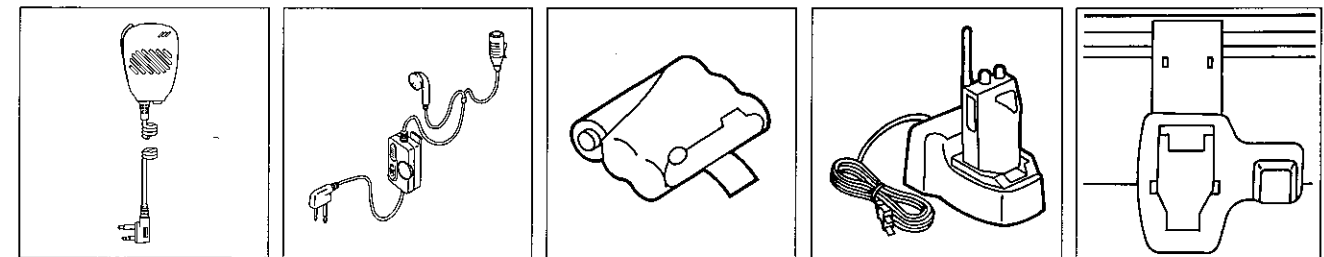
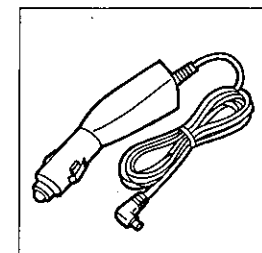
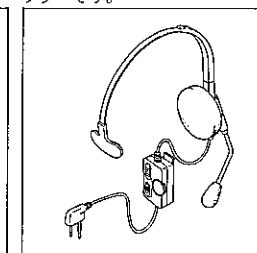
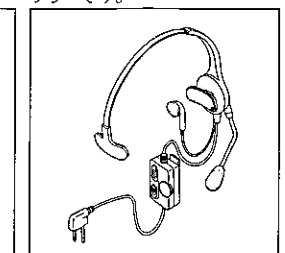
本機にはいろいろなオプション（別売）が用意されております。

スピーカーマイク
EMS-9 L
無線機本体を腰に付けたり、ポケットに入れて使用する時に便利です。

タイピンマイク
EME-15 L（VOX 機能付）
ハンドフリー運用が可能な VOX、PTT 両機能を内蔵したタイピンマイクです。

ニッカドバッテリーパック
EBP-25N
繰り返し充電して使用できるバッテリーパックです。

急速バッテリーチャージャー
EDC-47
ニッカドバッテリーパック（EBP-25N）専用のバッテリーチャージャーです。

モービルブラケット
EBC-6
車の中で使用する時に、本体をドアに取り付けるためのブラケットです。

シガー DC/DC コンバーター
EDH-9（12V 専用）
車のシガーソケットから 5.5V を取り出すアダプターです。

ヘッドセット（耳のせ式）
EME-12 L（VOX 機能付）
両手がふさがっている時にハンドフリー運用ができる便利なアクセサリーです。

ヘッドセット（インナータイプ）
EME-13 L（VOX 機能付）
両手がふさがっている時にハンドフリー運用ができる便利なアクセサリーです。

イヤホンマイク
EME-4
PTT 機能のみのタイピンマイクです。

プチ型イヤホン
EME-6
人混みや雑音の中でも相手の声を明瞭に受信できます。

ソフトケース
ESC-21
無線機本体をキズや衝撃から守るソフトケースです。